

# Weekly Report

2015～2016年度



平成28年3月15日(火)

第1804回例会

- 会長 鴨志田 敏彦
- 幹事 赤本 昌広
- 会報 中村 和広

作者の言葉  
我が百合丘ロータリークラブのシンボルカラーは白と黄と赤の組み合わせ。この多岐にわたる色合いは、見る人の心に残る。知る化の道により、花をさかす。初見でその香りを、清純な乙女を感じさせよう。ある。昭和五十七年春吉日 中村和広

例会日 毎週火曜日 12:30～13:30  
例会会場 ホテルモリノ7F TEL 044-966-1300

川崎百合丘ロータリークラブ ホームページ  
<http://www.kawasaki-yurigaoka-rc.jp/>

## 第1804回例会記録 平成28年3月15日(火) 33/46回

<点鐘> 鴨志田会長

<ソング> 我等の生業

<お客様ご紹介> 鴨志田会長

川崎RC 白井勇様

米山奨学生 マリア・マグダレナさん

<会長報告> 鴨志田会長

1. 2016学年度米山奨学生・カウンセラーの為のオリエンテーション及び懇親会開催の件

4/16(土) 15:00～19:30 上大岡ウィング横浜

2. 次年度雑誌委員長への「友」誌送付について

3. 横浜南ローターアクトクラブ&新横浜ローターアクトクラブ合同「第9回たばこ吸い殻拾い&ウォーキング」開催の案内

4/10(日) 10:00～12:30

蒔田公園(集合)～伊勢佐木町者前駅

交流会 13:00～15:00 鉾浜伊勢佐木町ワシントンホテル

4. 麻生川桜まつりの開催について

4/2(土) 12:30～15:30 JAセレサ川崎パーシモン

<幹事報告> 赤本幹事

\*近隣クラブ例会変更

川崎麻生RC、川崎高津RC、川崎中央RC、横浜あざみRC、神奈川RC

\*会報着 ローター米山奨学会

<ニコニコ委員会> 安藤志子委員

川崎RC白井勇様→「いつもお世話になります。宜しく願います」。当クラブより、鴨志田会長→「マリアさん、卓話よろしく願います」。赤

本幹事→「マリア、本日の卓話楽しみにしています」。中村会員→「『ミスモ箱根』春号が発行になりました。みなさま是非箱根にお出かけください」。以下、感謝をこめてニコニコへ。阿久澤会員、安藤美恵子会員、浅野会員、福家会員、井上久会員、井上勇会員、石野会員、石坂会員、小島会員、小塚会員、中島眞一会員、親松会員、嶋会員、白井会員、鈴木清会員、玉井会員、寺川会員、鶴飼会員、渡邊会員、結城会員、金子会員、坂井会員、小西会員、安藤志子会員。

<出席委員会> 渡邊委員長

	会員	出席	欠席	メーク	出席率
第1804回	42	29	13		69.05%
第1803回	42	33	9		78.57%

<ニコニコ・財団・米山委員会>

	今回		累計	
ニコニコ	28件	28,000円	914件	990,612円
財団	1件	15,000円	15件	216,000円
ベネファクター	0件	0円	1件	120,000円
米山	1件	10,000円	30件	420,000円

<ロータリー財団委員会> 小塚委員  
小塚会員より頂きました。

<米山奨学委員会> 嶋委員長  
中村会員→「妻の誕生日祝いにきれいなお花が届きました。ありがとうございました」。

<社会奉仕委員会より> 小島委員長  
昨年7月～12月まで無事故無違反コンクールにチ

第1806回	4月5日	PETS報告 会長エレクト
第1807回	4月12日	委員会報告①
第1808回	4月19日	招聘卓話②

ームを組んで参加しました。その結果につきましてそれぞれにお知らせしました。次年度7月～12月にまたコンクールがありますので皆さんのご参加をよろしくお願ひします。

## 本日のプログラム

### <会員卓話>

米山奨学生                                 マリア・マグダレナさん

川崎百合丘ロータリークラブに来て今月で2年となります。今日はロータリーと米山奨学生との出会いについて話したいと思います。

※以下スライド上映による卓話でした。

#### ・自己紹介

マリア・マグダレナはフルネームで名字はありません。皆さんが親しみをこめてマリアと呼んで下さり嬉しかったです。出身はインドネシアのジャワ島のスラバヤ市です。来日して5年目です。今後は日本の永住権を取得するか帰化したいと考えております。

大学は専修大学経済学部国際経済学科です。研究のテーマは「文化の輸出」です。なぜ日本は文化を輸出すべきなのか。例えば東南アジアやアメリカで日本のサブカルチャーは人気があります。それを輸出することによって日本にどのような効果をもたらすのか。文化の輸出額自体は大きくないのですが、それがもたらす相乗効果、インバウンドの数や電気製品などによって日本へ関心を持ってもらうことなどについて書きました。

3年目は隣の国韓国について書きました。インドネシアにおいて以前は日本の文化は人気があったのですが、最近では韓国文化の方が人気があります。その影響もあってインドネシアなどでは韓国の家電製品が売れていたため、韓国企業のマーケティングの方法などについて研究しました。

4年で論文をまとめるにあたり、韓国の政策から見習えること、その成功によって期待できる様々なことについて研究しました。

#### ・留学理由

自分を変えたいと思いました。インドネシアでの生活は快適で、大学までエスカレーター式の学校に通い友達も同じで変わることがなく、このままでは何も成長がないと思い高校2年の時に日本にホームステイしました。その時とても辛かったです。数学も難しく言葉も話せずその当時は周りみんなも冷たく感じました。高校3年で進路を決める時、辛い日本だからこそ変われるのではないかと思い留学を決めました。オーストラリアと日本のどちらに留学しようか迷いましたが、日本語が話せるという付加価値を自分に付けたかったので日本を選びました。

日本のサブカルチャー、漫画やアニメがとても好きなことも日本を選んだ理由でした。

#### ・ロータリー、米山との出会い

米山奨学生を申し込んだ理由は今まで支援してきた学生が多いこと、カウンセラー制度があり心のケアもしてくれるというところに魅力を感じました。

#### ・楽しい有意義な生活への変化

学友活動についてお話ししたいと思います。ロータリアンとの交流、地区大会への参加、気仙沼など被災地での高校生や小学生との交流活動など様々な活動をしています。学友に入って良かったことは色々な国籍、色々な留学生と交流することができたことです。国際理解も深くなり視野も広がりました。ロータリーの奨学生になれて本当に良かったです。普通の留学生は日本人、特に色々な職業の日本人と交流できる機会は少ないです。そのような機会をたくさん与えてもらえたことは本当に楽しく勉強になりました。

また例会に参加することで、就職活動の相談、人生相談もでき精神面でのサポートがあったこともとても良かったです。これからも相談に乗って頂きたいです。また経済的に楽になったことにより学業に専念できプライベートも充実しました。社会にこれほど深く貢献しようとしている団体も他にないと思います。自分も社会人になったら社会に貢献できるようにしたいです。

#### ・2年間での成果

奨学金を受けられたことにより経済面で余裕ができインターンシップなどを経験することができました。

①アンドロイドアプリケーション開発に関わるSEのインターンシップ

②外国人の就職会社でのコーディネーター

日本で頑張っている外国人のお仕事のサポートができ語学力も生かれます。ビジネスマナーや責任感について大変勉強になりました。

③運転免許の取得

④専修大学の学術奨学生として4年連続選出されました。

⑤学術体育分野に優秀な成績を収めた学生に卒業時に贈られる川島賞を受賞し3月22日に武道館で行われる卒業式で表彰される予定です。

#### ・これからのマリア

4月から新社会人になります。日本の化学メーカー、株式会社カネカに入社します。

